

平成30年度から、広島版「学びの革新」を全県展開します。

知識・技能を身に付けることを目的とした学びに加えて、子供たちが自ら学びたいと思い、楽しみながらももっともっと考え、学んでいくという「主体的な学び」を促す教育活動が全ての学校で実践されることを目指します。

本県が目指す広島版「学びの革新」

主体的な学び

学習者基点の学び

子供たちの興味・関心・経験・疑問等が学びのベースです。

能動的な学び

子供たちが自ら積極的に学びに関わっています。

深い学び

子供たちが学んだことをつなげてより深く理解しています。



課題発見・解決学習 推進プロジェクト



小・中・高等学校において「課題発見・解決学習」をはじめとした「主体的な学び」を促す授業づくりを進めるとともに、学校全体での組織的なカリキュラム・マネジメントの実現に取り組み、児童生徒の資質や能力の向上を図ります。

「学びの革新」牽引プロジェクト



広島観智学園中学校・高等学校 完成時イメージ

「学びの革新」を先導的に実践する全寮制中高一貫教育校（広島観智学園中学校・高等学校）の開校に向けて準備を進めます。そのノウハウを全県的に共有することにより、県全体の「学びの革新」の充実を図ります。

学びのセーフティネット 構築事業



学びのセーフティネット構築検討に向けた意見を聴く会

乳幼児期の教育・保育内容の充実や小学校低学年からの学力向上対策及び相談支援体制の強化などの取組を通じて、貧困の世代間連鎖を断ち切り、家庭の経済的事情等に関わらず全ての子供の能力と可能性を最大限高められる教育を実現します。

異文化間協働活動推進事業 ~高校生海外留学1万人プロジェクト~



全ての小・中・高等学校において異文化間協働活動が活発に行われ、高校段階では年間1,000人以上の生徒が海外に留学するようになることを目指して、必要とされるグローバルな教育環境の整備を行っています。

「学びの革新」ICT活用 推進プロジェクト



県立学校への計画的なICT環境の整備に向け、モデル校においてICTを活用した授業を実施し、効果的なICT活用ノウハウの蓄積を図るとともに、必要なICT環境の検討を行っています。

「遊び 学び 育つひろしまっ子!!」 推進プロジェクト



平成30年4月に県庁内に乳幼児教育支援センターを設置し、「遊び 学び 育つひろしまっ子!!」推進プランに掲げる家庭教育や教育・保育施設への支援などの施策を総合的に実施し、目指す乳幼児の姿の実現に取り組みます。

いよいよ全県展開へ 広島版「学びの革新」

未来につながる学びがいっぱいだね!

様々なプロジェクトが進んでるよ



「学びの革新」の取組は中面で紹介しています →